

名北福祉会 高齢者日常生活支援研修 カリキュラム

科目	項目	内容	時間	目標
	オリエンテーション	研修目的・目標・カリキュラムについて	45分 講義	研修に先立ち、研修の目的・目標とカリキュラムについて具体的イメージをもって取り組めるようになる。
介護保険制度の理解	超高齢社会の現状と高齢者を取り巻く実態	①高齢者をめぐる状況 ②地域包括ケアシステムについて	45分 講義	○名古屋市の高齢者の状況を理解する。 ○地域包括ケアシステムの理解と住民同士の支え合いの大切さを理解する。
	介護保険制度と総合事業	①介護保険制度について ②総合事業について ③生活支援型訪問サービスについて	90分 講義	○介護保険制度創立の背景および目的、動向を理解する。 ○利用できるサービスとサービス利用の流れを理解する。 ○予防重視型システムへの転換について理解する。 ○生活支援型訪問サービスの概要、目的、業務内容について理解する。
老化の理解	高齢者の特徴と対応	①老化に伴うこころとからだの変化や疾病 ②高齢者の特性に応じた対応 ③栄養・医学等に関連する基礎知識	60分 講義	○従事者が利用者とのコミュニケーションを円滑に図るとともに、高齢者の心身の変化を見逃すことの無いよう、老化により生じる高齢者のこころとからだの変化について理解する。 ○高齢者に多い病気と生活上の留意点を理解する。
認知症の理解	認知症を取り巻く状況	①認知症高齢者の状況 ②認知症の原因疾患と症状 ③認知症の方との接し方 ④家族への支援	90分 講義	○生活支援型訪問サービスは、軽度な認知症高齢者の利用も想定されるため、利用者に認知症の症状を発見した時には、サービス提供責任者等に伝えられるよう、認知症についての基本的なことを理解する。 ○認知症の方への対応と家族支援について学ぶ。
職務に対する理解	コミュニケーションの基本	コミュニケーションの方法、訪問時のマナー	60分 演習	○高齢者宅を訪問する従事者として、利用者の信頼を損なうことの無いよう、身だしなみや清潔・衛生の確保、利用者との接し方などの基本的な接遇マナーおよび人権の尊重や守秘義務など職業倫理について理解する。
	生活支援型訪問サービスの事例紹介	事例を通じて実際の支援サービスイメージをもつ	30分 講義	○DVD教材を視聴し実際のサービス提供について学ぶ。
	自立支援のための介護技術	①高齢者の尊厳の保持と自立支援 ②生活援助の範囲 ③生活援助に関する基礎知識・技術 ④チームケアとしての支援および記録と報告	150分 講義 90分 演習	○高齢者ご本人ができる限りご自身でできることはご自身で行うことが、その人らしいより良い生活につながる「自立支援」の考え方を理解する。 ○生活援助に係る具体的な知識、技術（買物・清掃・衛生管理などに関しての支援）をご本人の意向等を尊重しながら支援することを理解する。 ○支援提供については、チームケアであることや他の従事者・責任者と情報共有するために必要な記録や報告の方法について理解する。 ○生活援助は原則として介護保険給付の対象となる訪問介護と同様であり、その範囲を超える行為との区別について理解する。 ○公的サービスであり、単なる家事サービスでないことを理解する。

名北福祉会 高齢者日常生活支援研修 カリキュラム

科目	項目	内容	時間	目標
職務に対する理解	個人情報と金銭の取り扱い	①個人情報の保護 ②金銭の取り扱いなどのトラブル回避	60分 講義	特に大きなトラブルにつながりやすい個人情報や金銭の取り扱いについて、基本となる職業倫理について理解する。
	リスクマネジメントと緊急時の対応	①感染予防・転倒予防 ②事故・病気等の緊急時対応	60分 講義	感染症や転倒などの事故につながりやすい状況等、支援の際に注意を払うべきことや緊急事態に遭遇した場合の対応方法について理解する。
介護現場見学 オリエンテーション			30分 講義	介護現場見学に先立ち、留意事項等について学ぶ。
高齢者サービス等の介護現場見学		サービス等での活動・支援状況の見学	180分 実習	在宅生活支援の現場見学を通して、その役割と機能を理解する。ホームヘルプサービスとの支援連携の在り方について学ぶ。

講義	660分
演習	150分
実習	180分
計	990分

研修日数 3日間

	科目	項目・内容
1日目	○研修オリエンテーション ○介護保険制度の理解 ○職務に対する理解	・超高齢社会の現状と高齢者を取り巻く実態 ・介護保険制度と総合事業 ・自立支援のための介護技術 ① 高齢者の尊厳の保持と自立支援 ・コミュニケーションの基本演習 ・事例を通じて実際のサービス提供イメージづくり
2日目	○職務に対する理解 ○介護現場見学オリエンテーション ○介護現場見学	・自立支援のための介護技術 ② 生活援助の範囲 ③ 生活援助に関する基礎知識・技術演習 ・サービス等での活動、支援状況の見学
3日目	○老化の理解 ○認知症の理解 ○職務に対する理解	・高齢者の特徴と対応 ・認知症を取り巻く状況 ④ チームケアとしての仕事および記録と報告 ・個人情報と金銭の取り扱い ・リスクマネジメントと緊急時の対応